

# 財務諸表

(令和2年度)

- 事業活動収支計算書
- 貸借対照表
- 財産目録
- 監事監査報告書
- 事業報告書

# 事業活動収支計算書

令和 2年 4月 1日 から  
令和 3年 3月31日 まで

(単位：円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		学生生徒等納付金	579,850,000	584,644,012	△ 4,794,012
		手数料	13,630,000	13,439,901	190,099
		寄付金	0	0	0
		経常費等補助金	7,500,000	7,125,000	375,000
		国庫補助金	1,500,000	1,332,000	168,000
		地方公共団体補助金	6,000,000	5,793,000	207,000
		付随事業収入	10,350,000	10,170,643	179,357
		雑収入	25,395,000	28,719,027	△ 3,324,027
	教育活動収入計	636,725,000	644,098,583	△ 7,373,583	
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		人件費	391,160,000	382,904,078	8,255,922
		教育研究経費	71,530,000	59,421,931	12,108,069
		管理経費	162,170,000	143,070,884	19,099,116
徴収不能額等		0	0	0	
教育活動支出計		624,860,000	585,396,893	39,463,107	
教育活動収支差額		11,865,000	58,701,690	△ 46,836,690	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金	14,000,000	24,020,193	△ 10,020,193
		その他の教育活動外収入	4,800,000	4,376,685	423,315
	教育活動外収入計		18,800,000	28,396,878	△ 9,596,878
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金等利息	2,370,000	2,360,136	9,864
		その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計		2,370,000	2,360,136	9,864
教育活動外収支差額		16,430,000	26,036,742	△ 9,606,742	
経常収支差額		28,295,000	84,738,432	△ 56,443,432	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産売却差額	25,002,000	69,150,191	△ 44,148,191
		その他の特別収入	0	31,692,735	△ 31,692,735
	特別収入計		25,002,000	100,842,926	△ 75,840,926
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	150,000,000	150,094,840	△ 94,840
		その他の特別支出	0	0	0
特別支出計		150,000,000	150,094,840	△ 94,840	
特別収支差額		△ 124,998,000	△ 49,251,914	△ 75,746,086	
基本金組入前当年度収支差額		△ 96,703,000	35,486,518	△ 132,189,518	
基本金組入額合計		0	△ 22,553,310	22,553,310	
当年度収支差額		△ 96,703,000	12,933,208	△ 109,636,208	
前年度繰越収支差額		0	197,925,696	△ 197,925,696	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 96,703,000	210,858,904	△ 307,561,904	
(参考)					
事業活動収入計		680,527,000	773,338,387	△ 92,811,387	
事業活動支出計		777,230,000	737,851,869	39,378,131	

## 貸借対照表

令和 3年 3月 31日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	2,418,799,271	2,479,079,744	△ 60,280,473
有形固定資産	1,752,417,146	1,743,222,484	9,194,662
特定資産	0	0	0
その他の固定資産	666,382,125	735,857,260	△ 69,475,135
流動資産	709,969,531	502,058,249	207,911,282
資産の部合計	3,128,768,802	2,981,137,993	147,630,809
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	0	0	0
流動負債	548,730,425	436,586,134	112,144,291
負債の部合計	548,730,425	436,586,134	112,144,291
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	2,369,179,473	2,346,626,163	22,553,310
第1号基本金	2,320,272,441	2,299,844,142	20,428,299
第4号基本金	48,907,032	46,782,021	2,125,011
繰越収支差額	210,858,904	197,925,696	12,933,208
翌年度繰越収支差額	210,858,904	197,925,696	12,933,208
純資産の部合計	2,580,038,377	2,544,551,859	35,486,518
負債及び純資産の部合計	3,128,768,802	2,981,137,993	147,630,809

財産目録  
令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額	
<b>【資産の部】</b>		
<b>1 土地</b>		
町田市森野2-1251-2 461.71㎡ 3/8	759,900,000	
町田市森野2-932-1 30.34㎡ 16/11	7,165,800	
港区南麻布4-57-21 35.93㎡ 18/2	65,776,993	
町田市森野1-1033-18 448.26㎡ 21/11	171,549,102	
町田市森野1-1058-13 333.44㎡ 25/7	88,000,000	
町田市森野1-1058-13 上記追加工事 26/5	1,606,575	
<b>2 建物</b>		1,093,998,470
取得価格計	884,098,620	
減価償却累計額	△ 334,137,376	549,961,244
<b>3 建物付属設備</b>		
取得価格計	226,154,692	
減価償却累計額	△ 155,503,536	70,651,156
<b>4 構築物</b>		
取得価格計	9,102,786	
減価償却累計額	△ 7,679,554	1,423,232
<b>5 車両</b>		
取得価格計	6,768,554	
減価償却累計額	△ 5,971,637	796,917
<b>6 教育研究用機器備品</b>		
取得価格計	36,008,952	
減価償却累計額	△ 31,391,763	4,617,189
<b>7 管理用機器備品</b>		
取得価格計	59,463,781	
減価償却累計額	△ 29,077,187	30,386,594
<b>8 機械及び装置</b>		
取得価格計	4,676,586	
減価償却累計額	△ 3,994,242	682,344
<b>9 有形固定資産減価償却累計額</b>		△ 567,755,295
<b>10 無形固定資産減価償却累計額</b>		△ 100,000
<b>有形固定資産合計</b>		<b>1,752,517,146</b>
<b>11 差入保証金</b>		1,670,400
<b>12 電話加入権</b>		509,600
<b>13 施設利用権</b>		21,000,000
<b>14 ソフトウェア</b>		660,000
<b>15 電子マネー保証金</b>		15,000
<b>16 出資金</b>		3,000,000
<b>17 有価証券</b>		554,218,154
<b>18 営業権</b>		19,047,619
<b>19 保険積立金</b>		65,261,352
<b>20 無形固定資産</b>		
取得価格計	1,000,000	
減価償却累計額	△ 100,000	900,000
<b>その他固定資産合計</b>		<b>666,282,125</b>
<b>21 現金及び預金</b>		
現金	480,553	
普通預金	471,072,298	
定期預金	204,892,507	
		676,445,358
<b>22 未収収益・未収入金</b>		30,046,003
<b>23 前払金</b>		2,411,252
<b>24 仮払金</b>		172,563
<b>25 立替金</b>		280,000
<b>26 繰延消費税・繰延更新料</b>		614,355
<b>流動資産合計</b>		<b>709,969,531</b>
<b>(資産合計)</b>		<b>3,128,768,802</b>

財 産 目 録  
令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>【負債の部】</b>			
<b>27 未払金</b>		16,737,737	
<b>28 未払消費税</b>		1,670,400	
<b>29 前受金</b>			
介護料	43,914,200		
SW	106,283,444		
SW短期	5,453,000		
PSW	69,528,157		
P短期	33,082,000		
柔道整復科	129,736,219		
鍼灸科	77,315,222		
保育学科	54,026,580		
		519,338,822	
<b>30 預り金</b>		10,983,466	
<b>(負債合計)</b>			<b>548,730,425</b>
<b>(差引正味財産)</b>			<b>2,580,038,377</b>

上記のとおり報告いたします。

令和3年5月26日 学校法人 西田学園

理事長 西田 忠康

## 監事監査報告書


学校法人 西田学園  
理事長 西田忠康 殿


私共 監事 2 名は、私立学校法第 37 条第 3 項及び寄付行為第 17 条第 2 項の定めに基づき、令和 2 事業年度（令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで）の収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について、財務諸表並びに関係帳簿、証憑書類等及び、理事の職務執行状況について監査を行った結果、適正であると認めました。

業務の執行状況は、法人の掲げる理念・事業計画に沿って、効率的な運営に努められ、また、不正の行為が無く、かつ、法令及び寄付行為に違反する重大な事柄は認められません。

ここに監査報告いたします。

令和 2 年 5 月 2 / 日

監事 野原 武 

監事 岩崎 紳之助 

## 令和2年度 学校法人 西田学園 事業報告書

### 1. 法人の概要

#### (1) 教育理念

本校は開校以来「自律から自立へ」をモットーに、専門職としての深い知識・技術の習得にとどまらず、豊かな人間性を育むことを通じて社会に貢献する医療福祉人材を育成することを教育理念に定めています。また、資格取得にとどまらず5年後、10年後を見据え、将来の自立へ向けて、学ぶ過程における学生の課題を「自律」としています。自分を厳しく律することで、学生の成長を促し、これからの時代をリードしていく人材育成を目的として努力しています。

#### (2) 沿革

昭和61年2月22日	東京都知事より認可を受け、学校法人西田学園設立
昭和61年4月1日	東京都町田市にソフィア早慶予備校開校
平成11年3月1日	アルファ医療福祉専門学校開設 介護福祉士科設置
平成12年4月1日	ホームヘルパー2級講座開講
平成13年3月2日	社会福祉士通信科（一般養成コース）設置
平成13年3月30日	精神保健福祉士通信科（一般養成コース・短期養成コース）設置
平成21年4月1日	柔道整復学科、はり・きゅう学科設置 アルファ医療福祉専門学校に校名変更
平成23年3月1日	アルファ医療福祉専門学校1号館新校舎竣工
平成25年4月4日	介護職員初任者研修講座開講
平成26年3月1日	アルファ医療福祉専門学校3号館新校舎竣工
平成27年2月4日	こども保育学科設置
平成27年7月1日	実務者研修講座開講

## (3) 設置する学校・学科・コース

アルファ医療福祉専門学校	学科・コース	課程
通学制	介護福祉学科	専門課程
	こども保育学科	専門課程
	柔道整復学科	専門課程
	はり・きゅう学科	専門課程
通信制	社会福祉士通信科（一般養成コース）	
	社会福祉士通信科（短期養成コース）	
	精神保健福祉士通信科（一般養成コース）	
	精神保健福祉士通信科（短期養成コース）	

## (4) 学生生徒数の状況

(令和3年5月1日現在) (単位:人)

	学科・コース	修業年限	入学定員	収容定員数	現員数
通 学 制	介護福祉学科	2年	35	70	65
	こども保育学科	2年	50	100	110
	柔道整復学科	3年	58	174	127
	はり・きゅう学科	3年	30	90	74
通 信 制	社会福祉士通信科（一般）	1年6か月	350	700	597
	社会福祉士通信科（短期）	9か月	80	80	41
	精神保健福祉士通信科（一般）	1年7か月	300	500	318
	精神保健福祉士通信科（短期）	9か月	200	200	167

## (5) 役員、教職員の概要

## ① 理事 定数7名

区分	氏名	区別	摘要
理事長	西田 忠康		
理事	瀧 将仁	校長	
理事	長谷川 智彦	学外	Dエンジン株式会社代表取締役
理事	鳥居 勝幸	学外	サイコム・ブレインズ株式会社役員
理事	林 功	学外	LINGO.L.L.C.代表取締役
理事	鈴木 正貴	学外	社会福祉法人いきいき福祉会理事
理事	龍口 敏雄	職員	西田学園職員



② 幹事 定数2名

区分	氏名	区別	摘要
監事	野原 武夫	学外	税理士
監事	岩崎 紳之助	学外	司法書士

③ 教職員

区分	教員	職員	計
本務	29	29	58
兼務	107	2	109

## 2. 令和2年度事業の概要

### (1) 学生・生徒募集状況について

#### 学生募集状況

昨年4月の緊急事態宣言発令に伴い、オープンキャンパス開催の回数が減少するなど、募集活動上の制約が多かった。しかし、WEBでの入学相談会や個別相談を実施するなど、募集活動および入学希望者対応をきめ細やかに行うことにより、169名の入学者を獲得でき、昨年度を上回る入学者数を確保することができた。

### (2) 教育環境整備について

#### 新型コロナウイルス感染対策の徹底による安全な学習環境の提供

令和2年度4月～7月は原則対面授業を中止し、遠隔授業での授業運営を実施。円滑に遠隔授業を運営するため、学生の通信環境の調査をおこない、学生への連絡・情報発信ツールとしてMicrosoft Teamsを整備した。また、遠隔授業を推進するため、遠隔授業配信用PC、モニターおよびカメラ、マイク等の備品を整備。

8月以降の授業は、感染防止のガイドラインを策定し、感染防止対策をしっかりと行った上で、原則対面授業を再開。各学科の現場実習も受け入れ施設の協力をいただき、無事に修了することができた。

### (3) 学生支援への取り組み

#### ①就職支援について

令和2年度は各学科で就職希望者に対する支援を拡充させた。各学科とキャリア支援課が連携し、学生のキャリアコンサルティングの徹底を図り、企業説明会も充実させることで、就職率100%を達成することができた。

## ②学生カウンセリング

4月に全学生を対象に学校生活・日常生活等についてのアンケートを実施。アンケートの回答内容を精査し、スクールカウンセラー と教務課職員の2名体制でカウンセリングを実施。学校生活を安心して送れるようサポートを実施することで、前年度より退学者数の低減が図れた。

## ③教員に対する研修

教員の専門領域における研鑽だけでなく、学生対応のスキルを向上させていくことが必須である。そのため、教員の対応力向上のための研修を実施した。「面談の効果的な実施」についての研修を、令和元年度に引き続き実施し、面談の意義等について改めて学ぶ機会を設けた。今後も、専門家の協力を得ながら、学生対応力の向上に努めていきたい。

## 3、その他の施策

- ①東京都より再就職訓練「介護福祉学科（定員5名）」「こども保育学科（定員30名）」を受託
- ②東京都福祉保健局より「精神保健福祉士通信科」入学定員変更に伴う申請において認可

## 4. 財務の概要

計算書類に記載のとおり